

彦根城博物館「橋と井桁」

彦根藩井伊家の家紋

彦根城博物館でテーマ展「橋と井桁—彦根藩井伊家の家紋—」が開かれています。12月22日(日)まで。

江戸時代には家系や地位を表す「家紋」がいろいろな道具に付けられていた。井伊直弼でお馴染みの彦根藩井伊家では橋を丸で囲んだ「橋紋」と、4本の直線を組み合わせ「井桁紋」が使われていた。



金梨地枝橋紋時絵鞍・同鏡

今展では、井伊家とそのゆかりのある家に伝来した橋紋と井桁紋の入った武具や道具20点が展示されている。中でも橋紋は、桃山時代には枝の下部が曲げられ、左右非対称だったが、江戸時代になると2枚の葉が付いた枝の先端に実が付き、奥に3枚の葉が描かれている。

時代の流れとともに、家紋が変化してきた様子が興味深い。

(取材・前川)

12/22日まで

橋と井桁

彦根藩井伊家の家紋

- 場所:彦根城博物館(彦根市金亀町1-1)
- 時間:8:30~17:00(入館は16:30まで)
- 料金:一般500円 小中生250円

*常設展「ほんもの」との出会いも併せて観覧可

問い合わせ 彦根城博物館/0749-22-6100



朱地井桁紋旗印(関ヶ原合戦所用)



ホームページ制作

ITシステム
パンフレット

ママプラ

www.yp1.jp

近江八幡市桜宮町294 YP1 TEL 0748-34-8870

企画・デザイン

挑戦する姿勢から新しい波

〈WAVE〉が生まれた

チラシのレスポンスをあげてみませんか?
Bタテ半裁「4in1」システム導入
同時工程での「ハガキ貼り込み」や
「ミシン加工」が可能になりました。

コミュニケーションを大切にする総合印刷会社
株式会社 **高速オフセット**

滋賀営業所 TEL(077)521-8848(代) FAX(077)526-1504
京都営業所 TEL(075)241-2429(代) FAX(075)241-2147
本社 TEL(06)6346-2800(代) FAX(06)6346-8848
URL: http://www.kousoku-offset.co.jp/

2013/10/26-27彦根市彦根城博物館「小江戸彦根の城まつり」お姫様変身体験



ハッピースマイル

詳しくは www.gaido.jp/smile

今から間に合う! おでかけカレンダー

開催中 2/28(金)

草津 落ち葉プールであそぼう!!

自然からの贈り物「落ち葉」がいっぱいのプールで、飛んだりねたりもぐったり、冬の寒さを吹き飛ばそう!

- 場所:ロクハ公園 室内幼児プール(草津市追分町7-11-2)
- 時間:9:00~16:00 ●料金:入場無料
- 休園日:月曜日(祝日の場合は翌日)、12/28~1/4
- 対象:小学生以下

*小学3年生以下は保護者同伴、汚れてもよい服装で
●備考:ふれあい図書や、「ダンボール迷路」が新しく登場!
●問い合わせ:ロクハ公園/077-564-3838



12/15(日) 守山 守山市民吹奏楽団 第19回定期演奏会

【曲目】THE STAR OF DREAMS、ニライカナイの海から、ディズニーランド・セレブレーション、J-BEST 他

- 場所:守山市民ホール 大ホール(守山市三宅町125)
- 開演:14:00(開場13:30)
- 料金:前売り500円(当日200円増) 小学生未満無料
- 問い合わせ:守山市民吹奏楽団 事務局/090-6820-3668

12/15(日) 東近江 東日本大震災復興支援コンサート 届け この思い

【出演】和楽器演奏集団 独楽
【ゲスト】松本隆博、てんびん太鼓「郷音」

- 場所:五個荘コミュニティセンター(東近江市五個荘小幡町318)
- 開演:15:00(開場14:30)
- 料金:前売り2,000円(当日500円増) ※全席自由
- 後援:五個荘地区まちづくり協議会
- 問い合わせ:五個荘コミュニティセンター/0748-48-2737

毎日新聞・滋賀情報紙 Oh!Me広告料のご案内

1面.....全3段(フルカラー) 220,500円
2・3面...全3段(フルカラー) 141,750円
4面.....全3段(フルカラー) 157,500円
(但し、11段通し(全カラー)掲載の場合は472,500円)

※原稿サイズ
3段の場合.....天地 99mm×左右247mm
11段(全頁)の場合...天地375mm×左右247mm
※料金は消費税を含みます。※版下制作料は別途申し受けます。

広告についてのお問い合わせは
滋賀毎日広告社
077-522-2603
<http://www.shiga-maiko.com>

読むは毎日新聞 毎日新聞 Tポイントが貯まります!

お問い合わせは毎日新聞販売店か毎日新聞愛読者センター
フリーダイヤル 0120・460・012

mainet
毎日お客様サービスネット
Mainichi Customer Service Network

毎日Tカードと登録案内書をご希望の方はマイネットでも受け付けています
<http://mainet.ne.jp/>

八幡瓦の魅力を知らう

市民が作ったモニュメントも展示

近江八幡市かわらミュージアム 12/23(月・祝)まで

八幡瓦と八幡堀から伝えたい思い~八幡瓦の粘土と技法による制作体験~

- 場所:かわらミュージアム 企画展示室(近江八幡市多賀町738-2)
- 時間:9:00~17:00(入館は16:30まで)
- 料金:一般300円 小中生200円 ●休館日:月曜日
- 問い合わせ:かわらミュージアム/0748-33-8567

「美の滋賀」地域づくりモデル事業とは
県内の団体等が、それぞれの持ち味を生かして美術や暮らし・生活文化の中にある美の資源を育て発信することで、多様で持続的な人のつながりや魅力ある地域づくりを進める県のモデル事業。

近江八幡市のかわらミュージアムで企画展「八幡瓦と八幡堀から伝えたい思い~八幡瓦の粘土と技法による制作体験~」が開かれています。12月23日(月・祝)まで。

同市は江戸時代から続く有数の瓦の産地で、十数年前まで八幡瓦が盛んに生産されていた。今展では市民より寄贈されたさまざまな鬼瓦を中心に、八幡瓦の歴史や文化を紹介している。八幡山城跡の秀次館周辺で見つかった約400年前の瓦に触れられるコーナーもある。

「八幡瓦のことを多くの人に知ってもらうために、実物に触れられる体感型の企画展にしました。瓦粘土の体験工房もあります。ぜひお越しください」と同館「美の滋賀」事業推進員の坂東あけみさん。

「『美の滋賀』地域づくりモデル事業」(※)の一つとして、県立近代美術館や成安造形大学と連携して行なわれた、瓦粘土によるワークショップ作品も展示。さらに10月に行われた「あなたの思いがモニュメントに~0歳から100歳代の近江八幡市民をつなぐ~」と題する市民90人の作品を貼り合わせたモニュメントもエントランスホールで展示されている。(取材・福本)



鬼面付隅瓦



完成したモニュメント